

2020年9月17日作成第1版 2020年10月30日承認
2021年12月6日作成 第1.2版 2021年12月22日承認
研究協力のお願について

本学では、下記の研究を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、この研究は、金沢大学医学倫理審査委員会の審査を受け、附属病院長の承認を得て行っているものです。

1. 研究の対象

2015年1月から2021年9月までに、当科にて広範囲心筋梗塞後に発症した心室中隔穿孔に対する外科手術を施行した9例を対象としています。

2. 研究の目的について

研究課題名：広範囲心筋梗塞後に発症した心室中隔穿孔に対する外科手術

心室中隔穿孔（VSP）の急性期外科手術の成績はいまだ良好とはいえない。慢性期と異なり、梗塞組織が器質化しておらず、多くは出血、遺残短絡、梗塞部の過剰切除による心不全が周術期死亡の原因とされている。当科にて施行された広範囲心筋梗塞後に発症した心室中隔穿孔に対する外科手術の治療成績について調べることを目的としています。

3. 研究の方法について

2015年1月から2021年9月までに、当科にて広範囲心筋梗塞後に発症した心室中隔穿孔に対する外科手術を施行した5例を対象としました。その際の治療経過、画像所見、血液所見の結果などを電子カルテのデータから情報収集します。

4. 研究期間

金沢大学医学倫理審査委員会承認日～2022年12月31日まで

5. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、広範囲心筋梗塞後に発症した心室中隔穿孔に対する外科手術をおこなった症例の治療経過、CT画像

6. 外部への試料・情報の提供・公表

提供された試料・情報は、外部へ提供することはありません。

7. 予想される利益と不利益について

この研究はデータの調査だけを行う研究であり、この研究に参加しても患者さんに直接の利益はありません。予測される不利益として個人情報流出の可能性は0ではありませんが、

2020年9月17日作成第1版 2020年10月30日承認
2021年12月6日作成 第1.2版 2021年12月22日承認

そういうことがないようにデータの取り扱いについては、外部に漏れることが無いよう細心の注意を払います。

8. プライバシーの保護について

この研究にご参加いただいた場合、あなたから提供された診療情報などのこの研究に関するデータは、個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されますので、あなたの個人情報が外部に漏れることは一切ありません。

この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、あなたの個人情報などのプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

9. 研究組織

金沢大学附属病院 心臓血管外科	講師	飯野賢治
	医員	斎藤直毅
	助教	上田秀保
	協力研究員	鷹合真太郎
	助教	山本宜孝
	助教	木村圭一
	教授	竹村博文

10. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

この研究における使用機材や抗生剤などの使用薬を製造販売している会社（または関連機関）との間に利害関係はありません。従って、私はこの研究の実施の際に個人的な利益のために専門的な判断を曲げるようなことは一切いたしません。

11. 研究への不参加の自由について

試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、2021年12月31日までに下記の問い合わせ先までお申出ください。

12. 研究に関する窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

研究機関の名称：金沢大学医薬保健研究域医学系 先進総合外科 心臓血管外科

研究責任者：飯野賢治（金沢大学心臓血管外科講師）

問合せ窓口：金沢大学心臓血管外科事務局

住所：金沢市宝町13-1

電話：076-265-2355